

日本スイス国交樹立 150 周年記念国際シンポジウム

フランス語圏スイス再考

2014 年 10 月 11 日(土) 09:30~19:00

慶應義塾大学日吉キャンパス・来往舎 1F シンポジウムスペース

参加費: 無料(事前申込不要)、対象: 教職員・学生・一般、使用言語: 日本語・フランス語(通訳あり)

09:00	開場	
09:30	開会の辞	清家篤(慶應義塾大学)
09:35	来賓挨拶	ウルス・ブーヘル(駐日スイス大使)
09:40	フランス語圏スイスへの誘い	小林拓也(慶應義塾大学)

第 1 部 16 世紀-19 世紀 司会: 明石欽司(慶應義塾大学)

10:00	ジャン・カルヴァンと内村鑑三	野々瀬浩司(慶應義塾大学)
10:30	ルソーとジュネーヴ	小林淑憲(北海学園大学)
11:00	「政治思想家」コンスタン	堤林剣(慶應義塾大学)
11:30	日瑞交流の先駆者たち: アンペールを中心に	フィリップ・ダレー(チューリッヒ大学)

第 2 部 19 世紀-20 世紀 司会: 岩井隆夫(長崎県立大学)

13:30	フランス語圏スイスの経済力: 時計産業をめぐって	ピエールニイヴ・ドンゼ(京都大学)
14:00	赤十字と日本: 岩倉使節団から敗戦まで	大川四郎(愛知大学)
14:30	ジュネーヴ人ソシールの言語地理学	岡村民夫(法政大学)
15:00	フェルディナント・ホドラー: 絵画のリズムを求めて	新藤淳(国立西洋美術館)

第 3 部 20 世紀-21 世紀 司会: ダニエル・チッテリオ(慶應義塾大学)

15:40	「国民的作家」ラミュ: その概要と受容	加太宏邦(法政大学)
16:10	ニコラ・ブーヴィエと日本文化	ロリス・ペトリス(ヌーシャテル大学)
16:40	鐘が結ぶジュネーヴ・品川の交流	津川清一(ITU)
17:10	CERN(欧州原子核研究機構)と日本	久世正弘(東京工業大学)

第 4 部 16 世紀-21 世紀 司会: 森田安一(日本女子大学)

17:50 全体討論

様々な分野において、実は世界をリードしている「小さな大国」スイス。その中でも西部のフランス語圏に光を当て、代表的な人物や事項を、最新の研究成果とともにわかりやすく紹介していきます。年代順に並ぶ各報告では、いずれも日本との関係も取り上げられるため、日瑞交流 150 年の歴史を具体的に辿ることができます。この本邦初の機会に、アルプス、ハイジ、ヨーデルといった、これまでのドイツ語圏中心のイメージとは大きく異なる、新たな「Suisse」を発見してください。

※当日、会場ではスイス関連ブックフェアが開催されます。

主催: 慶應義塾大学教養研究センター
後援: スイス大使館、スイス政府観光局、スイス史研究会
協力: 紀伊國屋書店、国立西洋美術館、ネスレ日本、横浜開港資料館
問い合わせ先: 小林拓也 takuya.kobayashi@hc.st.keio.ac.jp
HP: <http://www.swiss-history.info>

150



Relations diplomatiques
Suisse-Japon
日本・スイス国交樹立